

(様式)

令和6年度 ダンス部の指導方針等について

令和6年5月20日

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	田代 優子	安藤 桂	ダンススクール指導者	月2～3回程度
副顧問	栗原 有紀			
副顧問	豊田 典子			

2 年間目標

- 1 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
本校の学校経営方針にある「文武両道」を目指し、勉学・部活動ともに熱心に取り組む。
- 2 地域貢献等の特色ある目標
地域のお祭りや各種イベントに積極的に参加し、地域との交流を図る。
- 3 社会人として必要な資質を身に付ける
挨拶や礼儀をはじめ、互いを認め合い、協力・協調する態度を養う。また、目標達成に向け、粘り強く努力できる人間を育成する。

3 指導方針

- 1 部活動の量と質を工夫
練習は週5日とし、基本的に平日1時間半、休日3時間（ウォーミングアップ・休憩を含む）行う。その日の部の雰囲気やコンディション、取り組み姿勢を見て練習時間は調整し、質の高い練習を目指す。
- 2 メリハリをつける
小休憩を挟みながら、オンとオフの切り替えを意識的に行う。
- 3 TPOを考えての生活
礼儀・言葉遣い・所作を普段の学校生活からしっかりと考え、実行する。また、他人を思いやる気持ちを養い、部員全員が気持ちよく練習を行えるよう良い環境づくりを心がける。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
 - ・感情的ではなく、論理的指導を行う。
 - ・顧問間のコミュニケーションを大切にし、指導方針や指導内容、現況の把握などに努める。
- (2) 生徒間の暴力禁止
 - ・いかなる場合でも暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導で徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
 - ・両者が話し合い、共通理解を十分に図ったうえで指導にあたる。
- (4) 事故防止
 - ・生徒の状況（体力・技術・心身のバランス）を把握して練習計画を行う。
 - ・無理はせず、必要に応じて自発的に休憩等をとるように伝える。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	部活紹介 新入部員受け入れ 部員ミーティング 大会に向けたオーディション
	5	定期公演準備 ユニット編成 曲決め 振り決め
	6	外部指導員による技術指導・大会に向けた振り付け開始 定期公演準備
	7	定期公演 大会出場（Dance Stadium ダンスの甲子園）
2 学期	8	外部指導員による技術指導 文化祭に向けた公演準備
	9	文化祭
	11	クリスマス公演に向けた準備（予定）
3 学期	12	外部指導員による技術指導 クリスマス公演（予定）
	1	予餞会に向けた公演準備
	2	予賤会
	3	部活紹介に向けた準備

※ 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。